

梅雨明けに関するお知らせ

福岡管区気象台は、「九州北部地方（山口県を含む）は、梅雨明けしたとみられます」と発表しました。

九州北部地方（山口県を含む）は、高気圧に覆われておおむね晴れとなっています。向こう1週間は、湿った空気の影響で曇りの日もありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、九州北部地方（山口県を含む）は、7月22日ごろに梅雨明けしたとみられます。なお、この梅雨明けは、平年より3日遅く、昨年より3日早い梅雨明けとなります。

参考事項

1. 平年の梅雨明け：7月19日ごろ
2. 昨年の梅雨明け：7月25日ごろ
3. 梅雨入りを発表した6月17日から7月21日までの降水量の合計（速報値）

地点名	降水量の合計（ミリ）	期間の平年値（ミリ）	平年比（%）	地点名	降水量の合計（ミリ）	期間の平年値（ミリ）	平年比（%）
国見	472.5	394.9	120	大分	381.5）※	408.4	93
中津※	432.5	449.3	96	佐賀関	312.0）※	371.2	84
豊後高田	421.0	367.2	115	椿ヶ鼻※	989.5	1001.6	99
耶馬溪	615.5	529.7	116	臼杵	314.0	398.8	79
院内	462.0	441.6	105	犬飼	331.5	421.6	79
杵築	471.0	386.3	122	竹田	421.0	465.7	90
武蔵	446.0	379.3	118	佐伯	272.5	393.5	69
日田	709.0	549.0	129	宇目	276.5	443.1	62
玖珠	543.5	538.6	101	蒲江	313.0	390.4	80
湯布院	542.0	514.9	105				

※「平年値」は1991～2020年の30年間の平均値です。

※中津は2011～2020年、椿ヶ鼻は2004～2020年の平年値です。

※“)”は準正常値（統計を行う対象資料が欠けていること）を示します。

注意事項

- 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しを基に速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

問合せ先：大分地方気象台：電話 097-532-2247（平日日中）